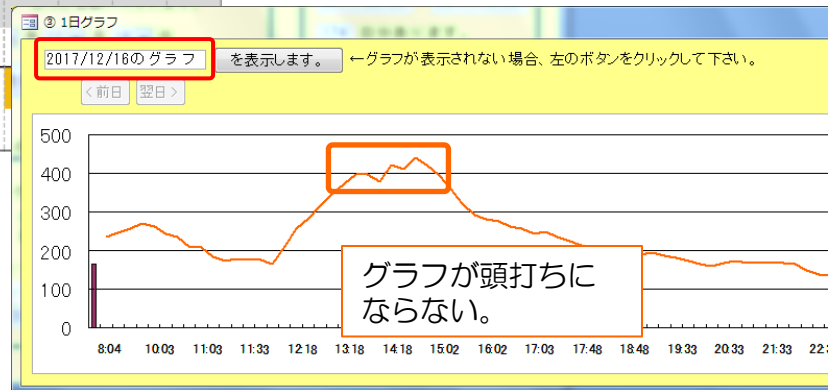
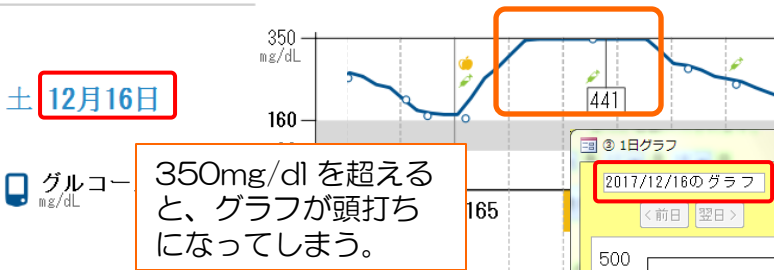
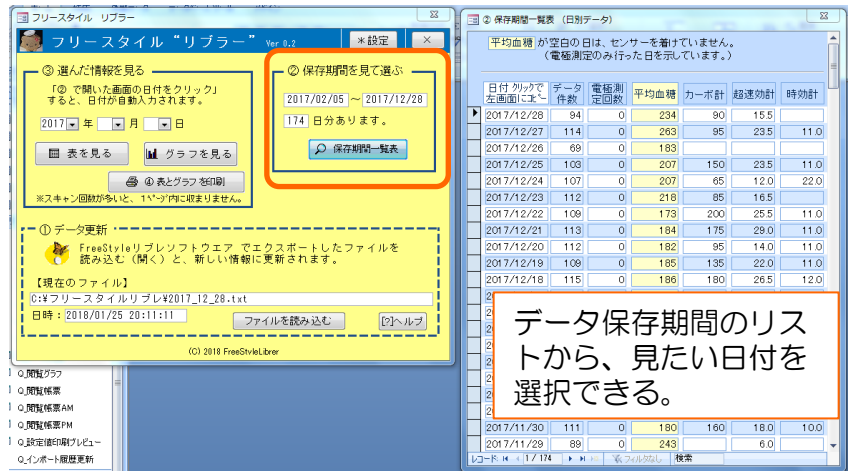
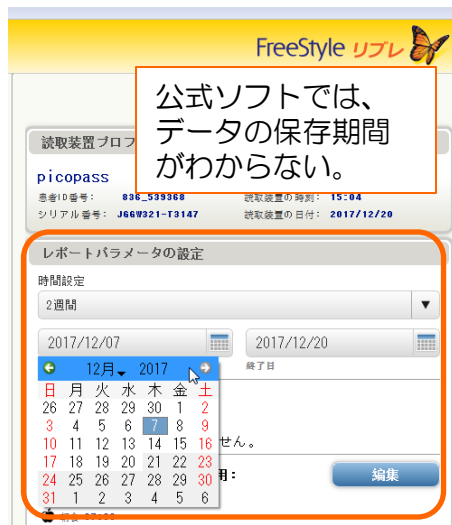


◇『フリースタイル “リブラー”』の特徴



1 日データ詳細

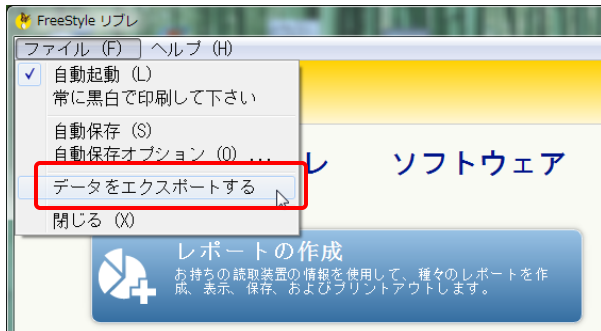
2017年12月16日 の記録一覧

時刻	血 糖 値			インスリン 量			メモ
	自動値	スキャン値	電極値	カーボ	超速効	時効	
13:03	317						
13:18	348						
13:33	373						
13:48	398						
14:03	398						
14:18	380						
14:32	423						
14:33		411			2.0		
14:47	441						
15:02	422						
15:17	394						
15:32	361						
15:47	323						
16:02	293						
16:18	289	281					

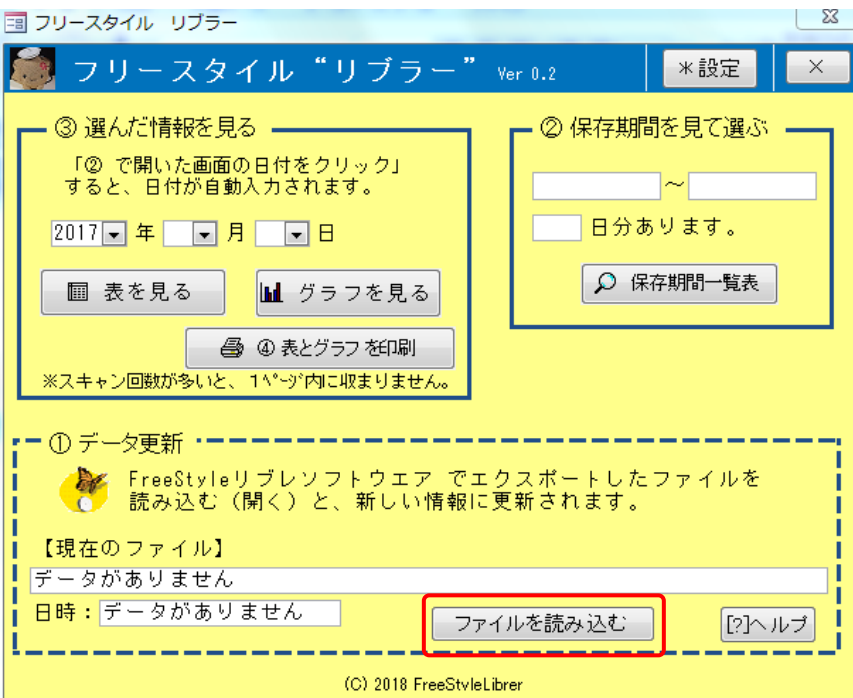
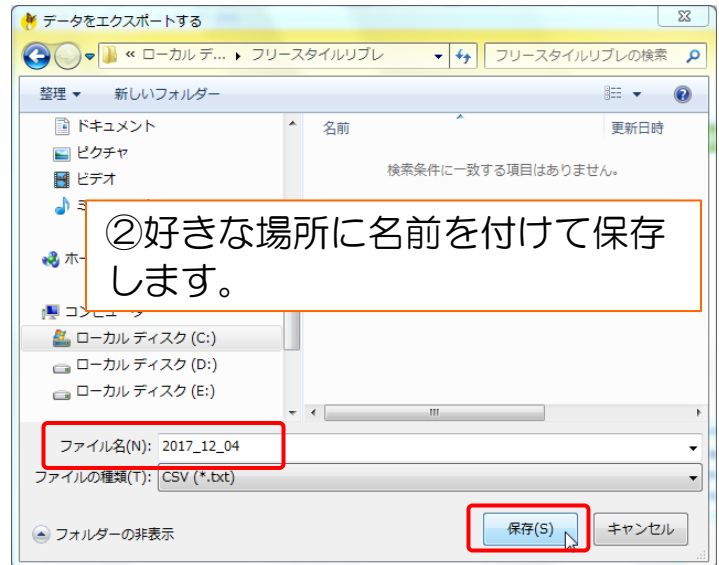
レコード: 1 / 66 フィルタなし 検索

スキャンしていない時の血糖値や、インスリン、炭水化物量を入力した時刻が確認できる。

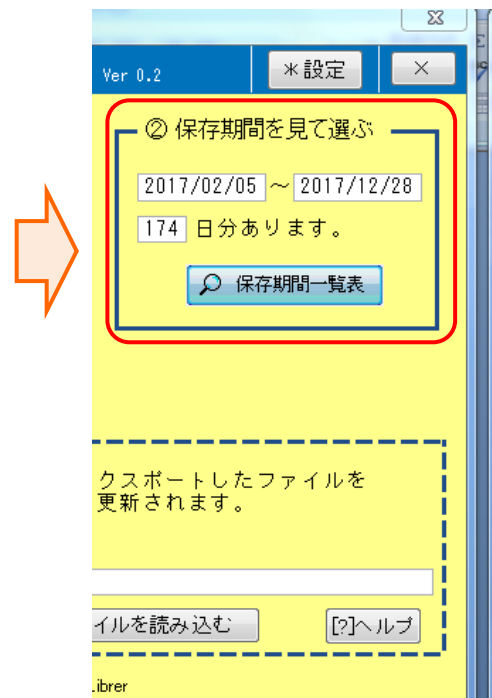
◆使い方の概要（詳しい使い方は、操作編マニュアルをご覧ください）



①リーダーをパソコンに繋ぎ、
ファイル→データをエクスポート
する をクリックします。



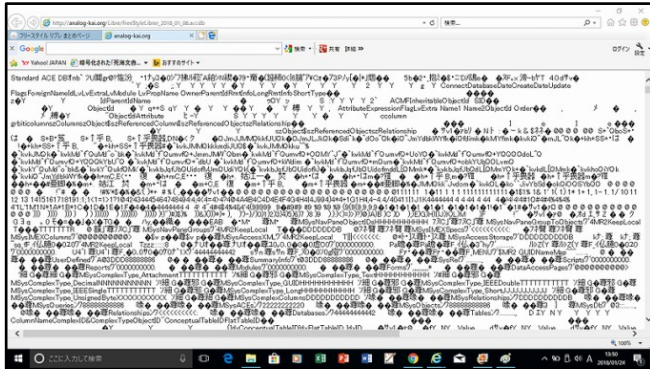
③ソフトを開いて、「ファイルを読み込む」をクリックし、②で保存したファイルを開きます。



④データが取り込まれ、
使えるようになります。

1. ファイルのダウンロード

http://analog-kai.org/Libre/FreeStyleLibrer_ver_0_2.accdb をクリックして、ソフトウェア本体のファイルをダウンロードします。[約 1.5MB]



【メモ】

Windows10の標準ブラウザでは、リンクをクリックすると左のような画面になり、ダウンロードできません。

本ソフトの説明ページ

<http://analog-kai.org/Libre/#8> を開き

[FreeStyleLibrer ver 0_2.accdb](#) を、
右クリック→「名前を付けてリンク先を保存」をクリックすると、ダウンロードできます。

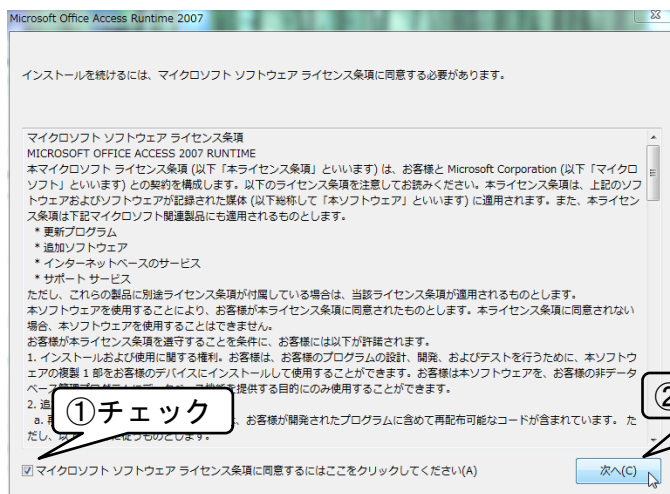


2. Access2007ランタイムファイルのダウンロード

ソフトウェア本体は、Access2007 で作られているので、動かす為のソフト、AccessRuntime.exe
<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=4438> をダウンロードします。[約 62MB]

3. Access2007ランタイムのインストール

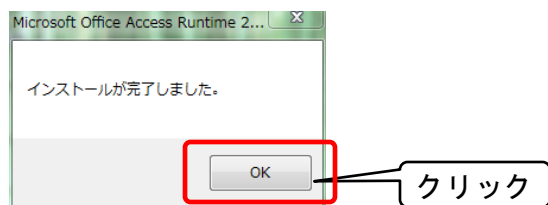
ダウンロードした Ac2007Runtime.exe をダブルクリックして実行します。



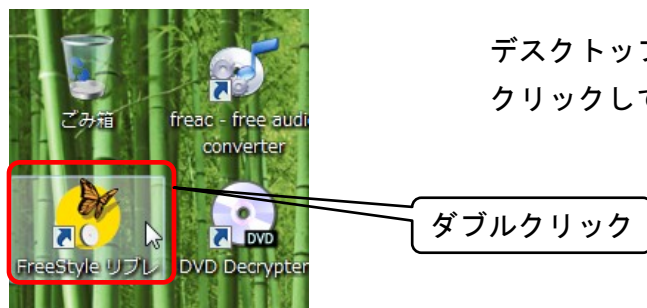
③ 以下の画面が表示されるので、しばらく待ちます。



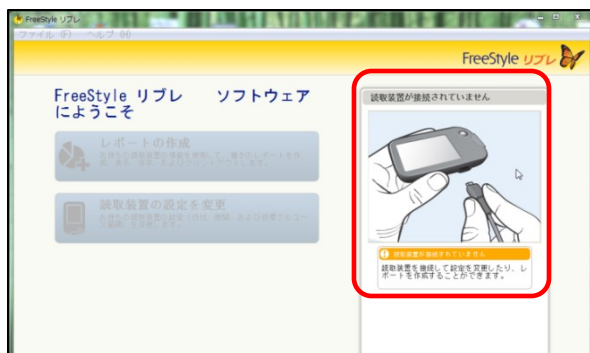
④ 以下の画面になったら、OKをクリックします。



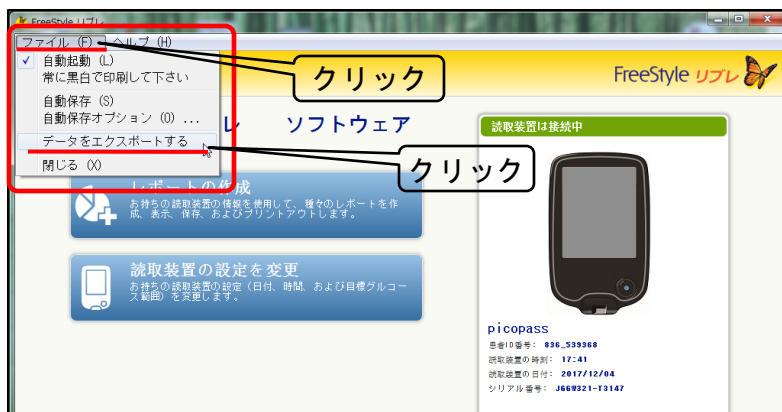
4. アボット公式ソフト「FreeStyle リブレ」を起動し、ファイルのエクスポートを行います。（既にエクスポートが終わっていれば、5. 『フリースタイル “リブラー” の準備』に進んで下さい。



デスクトップの「FreeStyle リブレ」アイコンをダブルクリックして、ソフトを起動します。

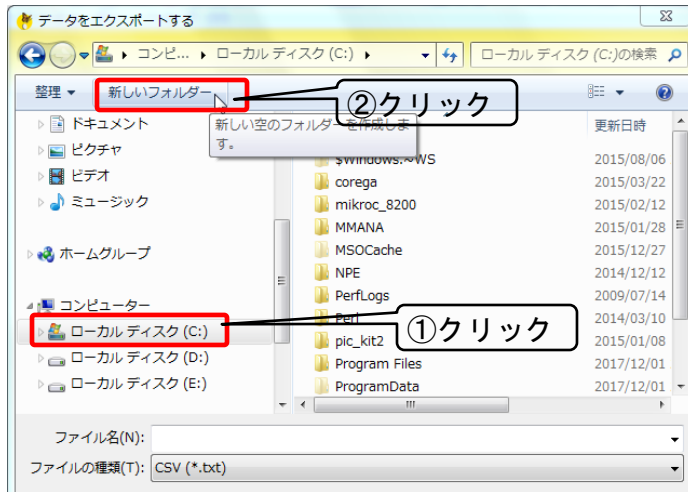


リブレリーダーがパソコンに接続されていない場合、左の画面になるので、図の通りリブレリーダーとパソコンを マイクロUSBケーブルで接続します。



画面左上の「ファイル」をクリックし、「データのエクスポートする」をクリックします。

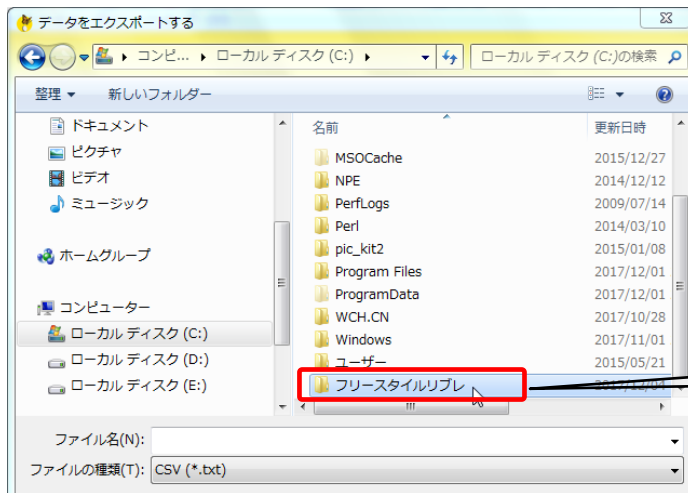
※エクスポートとは、“外に出す”という意味です。



ファイルの保存画面になります。

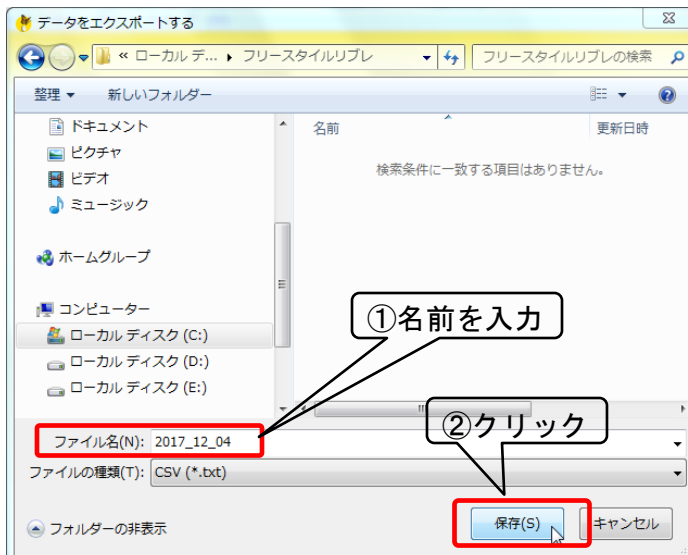
できれば、ローカルディスク (C:) や、Dドライブがある方は、そこに新しいフォルダーを作る事をおすすめします。

「ローカルディスク (C:)」をクリックし、次に「新しいフォルダー」をクリックします。



「新しいフォルダー」ができるので、名前を「フリースタイルリブレ」※好きな名前でかまいません。に変更します。

フォルダー名を入力したら、フォルダーをダブルクリックします。



ファイル名に、ファイルの名前を入力して、「保存」をクリックします。

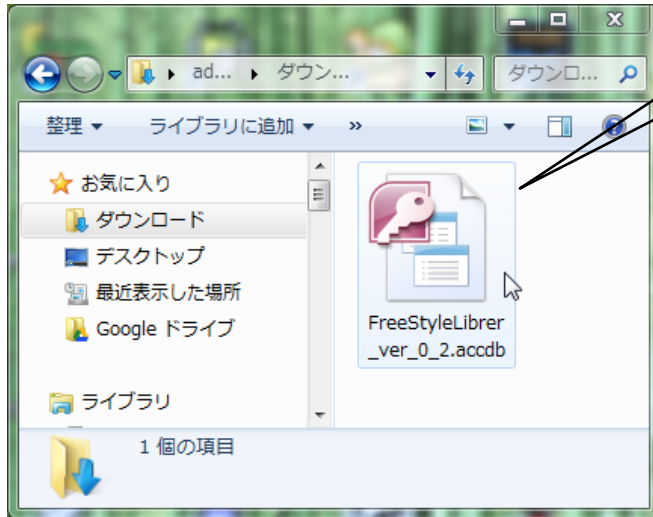
名前は何でもかまいませんが、日付を入れておくと良いと思います。

【メモ】

リーダーの説明書には、過去90日分のデータが保存される。と記載がありますが、1日のスキャン回数が少なければ、それ以上記録が残っています。（約15,000行）

5. 「フリースタイル “リブラー”」の準備

1. でダウンロードした[FreeStyleLibrer_ver_0_2.accdb](#)をダブルクリックで起動します。



ダブルクリック

【メモ】

通常は「ダウンロード」フォルダーに保存されますが、ブラウザによっては別の場所にダウンロードされてしまうことがあります。

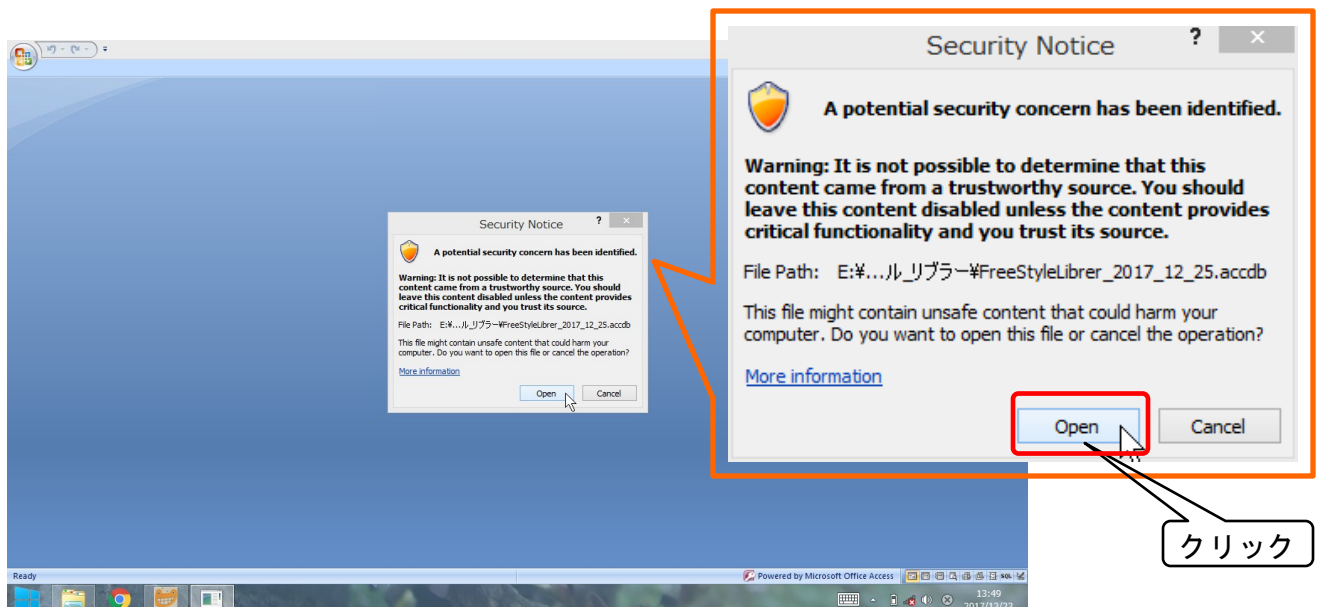
もしも、場所が解らなくなったら、
FreeStyleLibrer ←選択してコピー
で検索してみてください。

☆「ウインドウズキー」＋「F」キーを押すと検索画面が表示されます。

以下のような画面になります。

セキュリティの警告画面が表示されますが、Cancel を選択すると使えないので。。。

Open をクリックして下さい。



クリック